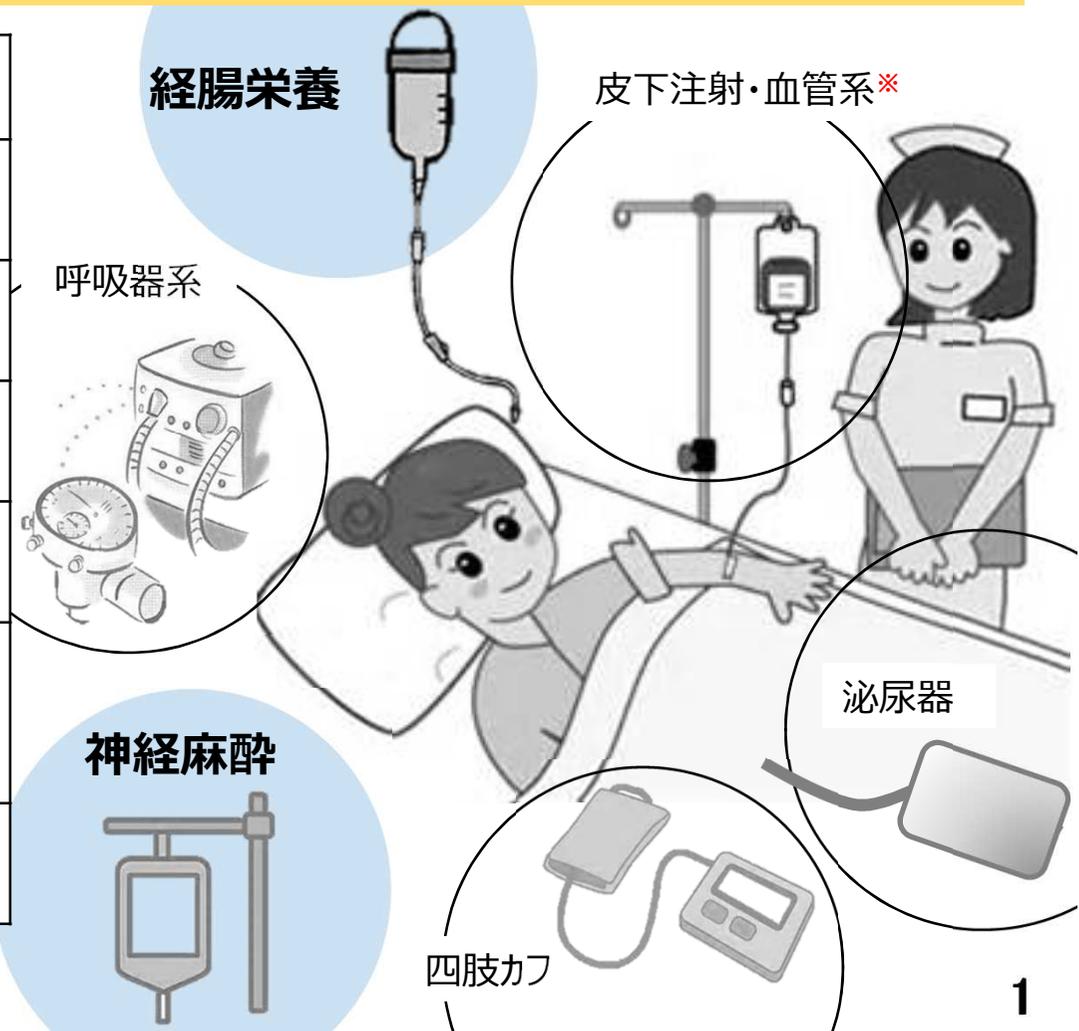


相互接続防止コネクタに係る国際規格の導入

ベッドサイドで起こりうる接続を6種に分類し、相互の誤接続を防止する国際規格（ISO(IEC) 80369シリーズ）の制定が進められている。

製品分野 (規格番号)	ISO/IEC 制定時期
呼吸器システム・気体移送 (ISO 80369-2)	平成30年中 発行 予定
経腸栄養 (ISO 80369-3)	平成28年7月 発行
泌尿器 (ISO 80369-4)	未定
四肢のカフ拡張 (IEC 80369-5)	平成28年3月 発行
神経麻酔(脊椎麻酔、硬膜 外麻酔及び神経ブロック) (ISO 80369-6)	平成28年3月 発行
皮下注射及び血管系等 [※] (ISO 80369-7)	平成28年10月 発行



※ 皮下注射及び血管系等のコネクタは、新規格製品となっても既存製品コネクタとの**接続が可能**。

相互接続防止コネクタに係る国際規格の導入

関連通知等の発出状況

発出年月日	通知等名称	資料番号
平成29年10月4日	相互接続防止コネクタに係る国際規格 (ISO(IEC)80369シリーズ)の導入について	資料1-2-2 (前回部会資料より再掲)
平成29年12月27日	神経麻酔分野の小口径コネクタ製品の切替えについて	資料1-2-3 (前回部会資料より再掲)
平成30年3月16日	経腸栄養分野の小口径コネクタ製品の切替えについて	資料1-2-4
平成30年3月30日	PMDA医療安全情報No.53「誤接続防止コネクタの 導入について」	資料1-2-5
平成30年8月6日	PMDA医療安全情報No.55「誤接続防止コネクタの 導入について（神経麻酔分野）」	資料1-2-6
平成30年8月6日	神経麻酔分野の小口径コネクタ製品の切替えに関する PMDA 医療安全情報の発行について（情報提供）	資料1-2-7